

# よしだ

# 文化会館だより

No. 89  
2006. 1. 1

## 晴れの国おかやま国体が閉幕

### 全国から笠岡へ 笠岡から全国へ 交流の輪が広がる

「晴れの国おかやま国体」成年女子バスケットボール競技会が6日間の日程を終え、10月27日に閉幕しました。吉田文化会館は、吉田1組民泊協力会の拠点施設として石川県チームを受け入れ、全国に広がる交流の架け橋として大きな役割を果たすことができました。

10月21日に、石川県チームが吉田文化会館に到着しました。最初はお互いに緊張していましたが、すぐにうち解け、談笑する姿が見られました。また、試合会場では協力が一杯の応援を繰り広げ、試合後は、手と協力会の皆さんがお互いの健闘



▲別れを惜しむ選手らと協力会の人々。連絡先を交換し、継続的な交流を約束する姿もあった。

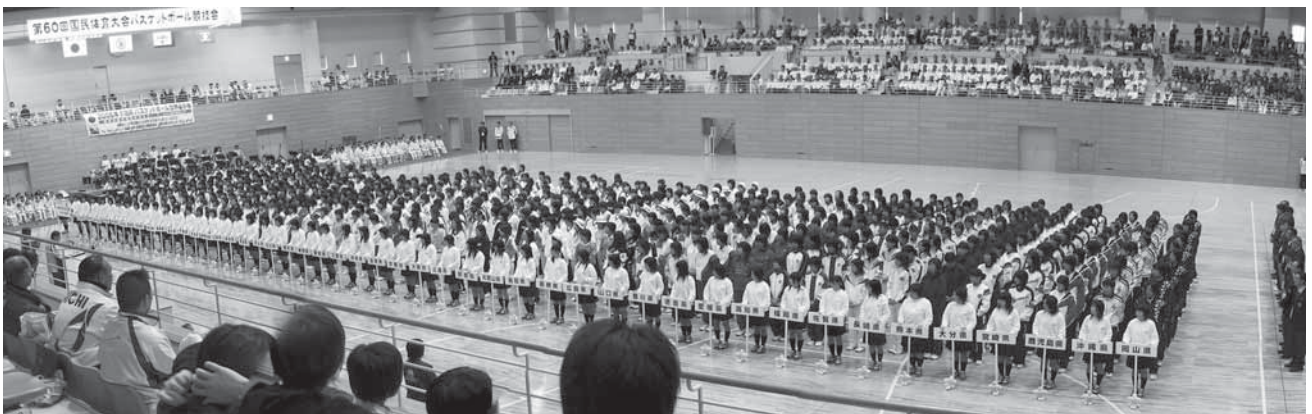


▶吉田保育所の児童たちが、ももっちの前で記念撮影。この歓迎ももっちは地域の要望を受けて引き続き設置されており、来訪者を温かく出迎えている。

をたたえ合う姿も見られました。

離笠の日、選手たちの見送りには大勢の人が詰めかけ、目に涙を浮かべながら再会を約束し、別れを惜しんでいました。

民泊の期間は5日間という大変短いものでしたが、選手たちだけでなく、他の協力会や吉田保育所の子どもたちなど、地区や世代を超えた交流を図ることができました。



▲笠岡総合体育館で行われた開始式の様子。地域の人々や選手たちとの交流はここから生まれた。

よしだ文化会館だより ①